

令和元年度

笠岡市病院事業決算報告書（案）

笠岡市立市民病院

目 次

第1 笠岡市病院事業会計決算

1. 令和元年度笠岡市病院事業決算報告書	1
2. 令和元年度笠岡市病院事業損益計算書	6
3. 令和元年度笠岡市病院事業剰余金計算書	7
4. 令和元年度笠岡市病院事業欠損金処理計算書(案)	7
5. 令和元年度笠岡市病院事業貸借対照表	9

第2 笠岡市病院事業報告書

1. 概 況	14
(1) 総括事項	14
(2) 議会議決事項	15
(3) 行政官庁認可事項	15
(4) 職員に関する事項	15
2. 建設改良	16
(1) 令和元年度に取得した器械備品等	16
3. 業 務	16
(1) 業 務 量	16
(2) 事業収入に関する事項	18
(3) 事業費用に関する事項	18
(4) 患者1人当たりの収入等(税抜き)	19
4. 会 計	19
(1) 重要契約の要旨	19
(2) 企業債及び一時借入金の概況	20
(3) 議会の議決を経なければ流用できない経費の予定額及び執行額	20

第3 笠岡市病院事業会計決算附属書

1. 令和元年度笠岡市病院事業キャッシュ・フロー計算書	21
2. 収益費用明細書	22
3. 固定資産明細書	28
4. 企業債明細書	30

第 1 笠岡市病院事業会計決算

1. 令和元年度笠岡市病院事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	2,009,850,000	△ 193,690,000	0
第1項 医業収益	1,662,210,000	△ 165,110,000	0
第2項 医業外収益	347,540,000	△ 28,530,000	0
第3項 特別利益	100,000	△ 50,000	0

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流 用 増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計
第1款 病院事業費用	2,130,040,000	△ 153,060,000	0	0	0	1,976,980,000
第1項 医業費用	2,093,840,000	△ 152,220,000	0	0	0	1,941,620,000
第2項 医業外費用	29,100,000	330,000	0	0	0	29,430,000
第3項 特別損失	7,000,000	△ 1,170,000	0	0	0	5,830,000
第4項 予備費	100,000	0	0	0	0	100,000

(注) 医業外費用のうち、消費税及び地方消費税納付予定額は、4,372,500円である。

(単位：円)

額		決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
合計				
1,816,160,000		1,788,744,412	△ 27,415,588	
1,497,100,000		1,469,457,929	△ 27,642,071	(うち、仮受消費税及び 地方消費税 7,151,557円)
319,010,000		318,654,432	△ 355,568	(うち、仮受消費税及び 地方消費税 1,674,298円)
50,000		632,051	582,051	(うち、仮受消費税及び 地方消費税 13,430円)

(単位：円)

額		決算額	地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額	不用額	備考
地方公営企業法第 26条第2項の規定 による繰越額	合計				
0	1,976,980,000	2,008,729,064	0	△ 31,749,064	
0	1,941,620,000	1,926,351,508	0	15,268,492	(うち、仮払消費税及び 地方消費税 40,469,157円)
0	29,430,000	74,364,081	0	△ 44,934,081	
0	5,830,000	8,013,475	0	△ 2,183,475	(うち、仮払消費税及び 地方消費税 134,290円)
0	100,000	0	0	100,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計	
第1款 資本的収入	101,530,000	△ 16,400,000	85,130,000	0
第1項 企業債	44,000,000	△ 26,400,000	17,600,000	0
第2項 他会計からの 出 資 金	57,530,000	10,000,000	67,530,000	0

支 出

区 分	予 算				地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰越額
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計		
第1款 資本的支出	191,800,000	△ 52,260,000	0	139,540,000	0	0
第1項 建設改良費	44,000,000	△ 12,220,000	0	31,780,000	0	0
第2項 企業債償還金	103,000,000	△ 40,000	0	102,960,000	0	0
第3項 他会計からの 長期借入金償 還 金	40,000,000	△ 40,000,000	0	0	0	0
第4項 貸 付 金	4,800,000	0	0	4,800,000	0	0

資本的収入が資本的支出に対し不足する額45,549,201円は、過年度分損益勘定留保資金44,046,311円

(単位：円)

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費逡次繰越額 に係る財源充当額	合 計			
0	85,130,000	79,520,795	△ 5,609,205	
0	17,600,000	12,000,000	△ 5,600,000	
0	67,530,000	67,520,795	△ 9,205	

(単位：円)

額	合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
			地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額	継続費逡次 繰越額	合 計		
139,540,000	125,069,996	0	0	0	14,470,004		
31,780,000	17,311,790	0	0	0	14,468,210	(うち、仮払消費税及 び地方消費税 1,502,890円)	
102,960,000	102,958,206	0	0	0	1,794		
0	0	0	0	0	0		
4,800,000	4,800,000	0	0	0	0		

及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,502,890円で補填した。

不課税収入及び特定収入の使途について

1. 収益的収入

特定収入の判定を要する収入		使途	金額 (単位:円)
他会計負担金	特定収入以外	救急医療の確保に要する経費	45,730,926
		企業債利子	1,979,562
		高度医療に要する経費	65,806,212
	計		113,516,700
他会計補助金	特定収入	寄附講座	22,000,000
		病院経営改善支援業務補助	19,176,000
		医師事務作業補助に要する経費	11,613,243
		医師の派遣を受けることに要する経費	61,216,820
	特定収入以外	医師・看護師等の研究研修に要する経費	1,885,000
		基礎年金拠出に要する経費	27,462,400
		共済追加費用	9,032,100
		児童手当に要する経費	5,985,000
		医師確保に要する経費	1,345,000
		退職給付費引当金繰入金	50,125,671
		一般職退職金負担金	10,407,096
		病院建替検討委員会に要する経費	198,000
	計		220,446,330
	島嶼部診療所医師派遣委託料	特定収入以外	人件費
島嶼部介護予防事業委託料	3,094,650		
協力病院当番制病院運営事業補助金	231,000		
井笠地域に次救急医療体制整備事業補助金	231,000		
笠岡医師会休日当番補助金	69,000		
不在者投票に要する経費	24,903		
救急勤務医支援事業補助金	88,000		
長期前受金戻入	減価償却費に充当		
合計			351,282,044

2. 資本的収入

他会計出資金	特定収入	医師確保に要する費用	4,800,000
		寄附 (医療機器整備)	10,000,000
	特定収入以外	企業債元金	52,720,795
		計	67,520,795
企業債	特定収入以外	医療機器購入費	12,000,000
合計			79,520,795

2. 令和元年度笠岡市病院事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

1.	医業収益		
(1)	入院収益	970,649,990	
(2)	外来収益	368,933,995	
(3)	その他医業収益	122,722,387	1,462,306,372
	(うち一般会計負担金	45,730,926円)	
2.	医業費用		
(1)	給与費	1,177,928,347	
(2)	材料費	161,842,914	
(3)	経費	426,152,012	
(4)	減価償却費	114,750,725	
(5)	資産減耗費	2,046,247	
(6)	研究研修費	3,162,106	1,885,882,351
	医業損失		423,575,979
3.	医業外収益		
(1)	受取利息及び配当金	1,603	
(2)	他会計補助金	220,446,330	
(3)	補助金	88,000	
(4)	長期前受金戻入	2,085,151	
(5)	その他医業外収益	20,382,609	
(6)	他会計負担金	67,785,774	
(7)	雑収益	6,190,667	316,980,134
4.	医業外費用		
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	3,356,141	
(2)	繰延勘定償却	0	
(3)	雑支出	22,000,000	
(4)	雑損失	49,007,940	74,364,081
	医業外利益		242,616,053
	経常損失		180,959,926
5.	特別利益		
(1)	過年度損益修正益	618,621	618,621
6.	特別損失		
(1)	過年度損益修正損	7,879,185	7,879,185
			△ 7,260,564
	当年度純損失		188,220,490
	前年度繰越欠損金		3,785,041,721
	当年度未処理欠損金		3,973,262,211

《参考》一般会計からの基準外繰入金 101,906,767円 を除いた当年度純損失 290,127,257円

3. 令和元年度笠岡市病院事業剰余金計算書
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

	資本金	剰余金		
		資本剰余金		
		受贈財産 評価額	寄附金	国庫補助金
前年度末残高	3,743,706,694	57,692,766	26,527,812	0
前年度処分額	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0
処分後残高	3,743,706,694	57,692,766	26,527,812	0
当年度変動額	67,520,795	0	0	0
新会計基準による変動額	0	0	0	0
他会計からの出資金の受入	67,520,795	0	0	0
受贈財産の受入	0	0	0	0
寄附金の受入	0	0	0	0
国県等補助金の受入	0	0	0	0
当年度純損失	0	0	0	0
当年度末残高	3,811,227,489	57,692,766	26,527,812	0

4. 令和元年度笠岡市病院事業欠損金処理計算書(案)

(単位：円)

	資本金	未処理欠損金
当年度末残高	3,811,227,489	△ 3,973,262,211
議会の議決による処理額	0	0
処理後残高	3,811,227,489	(繰越欠損金) △ 3,973,262,211

(単位：円)

			資本合計
欠 損 金			
資本剰余金 合計	未処理欠損金	欠損金 合計	
84,220,578	△ 3,785,041,721	△ 3,785,041,721	42,885,551
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
	(繰越欠損金)		
84,220,578	△ 3,785,041,721	△ 3,785,041,721	42,885,551
0	△ 188,220,490	△ 188,220,490	△ 120,699,695
0	0	0	0
0	0	0	67,520,795
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	△ 188,220,490	△ 188,220,490	△ 188,220,490
	(当年度未処理欠損金)		
84,220,578	△ 3,973,262,211	△ 3,973,262,211	△ 77,814,144

5. 令和元年度笠岡市病院事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

	資 産	の 部
1. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 土地		89,778,299
ロ 建物	2,339,223,317	
減価償却累計額	△ 1,749,325,385	589,897,932
ハ 構築物	65,522,221	
減価償却累計額	△ 58,753,691	6,768,530
二 器械備品	1,635,343,395	
減価償却累計額	△ 1,365,761,404	269,581,991
ホ 車両	1,393,000	
減価償却累計額	△ 1,323,350	69,650
有形固定資産合計		956,096,402
(2) 無形固定資産		
イ 電話加入権		248,800
ロ 下水道施設利用権		5,086,000
無形固定資産合計		5,334,800
(3) 投資その他の資産		
イ 長期貸付金		12,000,000
投資その他の資産合計		12,000,000
固定資産合計		973,431,202
2. 流動資産		
(1) 現金預金		23,371,272
(2) 未収金		203,486,112
貸倒引当金		△ 2,352,018
(3) 貯蔵品		7,275,607
(4) その他の流動資産		0
流動資産合計		231,780,973
資産合計		1,205,212,175

負 債 の 部

4. 固定負債			
(1)	他会計借入金	200,000,000	
(2)	企業債	205,882,957	
(3)	退職給付引当金	315,834,132	
	固定負債合計		721,717,089
5. 流動負債			
(1)	企業債 (1年以内に期限の到来するもの)	82,005,815	
(2)	一時借入金 (1年以内に期限の到来するもの)	280,000,000	
(3)	未払金	82,206,491	
(4)	賞与引当金	73,080,000	
(5)	預り金	2,994,819	
	流動負債合計		520,287,125
6. 繰延収益			
(1)	長期前受金	118,310,859	
(2)	収益化累計額	△ 77,288,754	
	繰延収益合計		41,022,105
	負債合計		1,283,026,319

資 本 の 部

7. 資本金			3,811,227,489
8. 剰余金			
(1)	資本剰余金		
イ	受贈財産評価額	57,692,766	
ロ	寄附金	26,527,812	
	資本剰余金合計		84,220,578
(2)	利益剰余金		
イ	当年度未処理欠損金	3,973,262,211	
	利益剰余金合計		△ 3,973,262,211
	剰余金合計		△ 3,889,041,633
	資本合計		△ 77,814,144
	負債資本合計		1,205,212,175

注 記

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価額

貯蔵品については、短期間に消費されるものであるため、たな卸資産額の重要性が乏しいと判断し、低価法を用いず、先入先出法による原価法による。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法による。

・主な耐用年数

建物 15～39年

構築物 3～50年

器機備品 2～15年

車両 3～6年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を、平成26年度から15事業年度に分割して計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当、並びに賞与月の法定福利費の支給に備えるため、当年度末における翌年度支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

未収金の回収不能に備えるため、当年度末における過年度未収金のうち、回収不能が見込まれる金額を計上している。

4 その他の会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

II キャッシュ・フロー計算書等関連

1 キャッシュ・フロー計算書の作成方法

(1) 間接法による。

2 重要な非資金取引

(1) 長期前受金戻入 2,085,151円

(2) 退職給付引当金積立 135,342,810円

(3) 賞与引当金積立 73,080,000円

III 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む）のうち、一般会計が将来負担すると見込まれる額は、

167,212,762円である。

2 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

退職手当を支給するため、85,217,139円取崩した。

(2) 賞与引当金の取崩し

期末手当及び勤勉手当を支給するため、69,070,000円取崩した。

(3) 貸倒引当金の取崩し

本年度の取崩しはない。

IV. セグメント情報に関する注記

(1) 笠岡市病院事業会計は、単一セグメントのため、記載を省略している。

《参考》 一般会計からの繰入金の状況

(単位：円)

3 条 予 算 分 ・ 収 益 的 収 入	基準内	負担金	45,730,926	救急医療の確保に要する経費
			1,979,562	企業債利子
			65,806,212	高度医療に要する経費
		計	113,516,700	
		補助金	1,885,000	医師・看護師等の研究研修に要する経費
			27,462,400	基礎年金拠出金に要する経費
			9,032,100	共済追加費用
			5,985,000	児童手当に要する経費
	1,345,000		医師確保に要する経費	
	計	118,539,563		
	基準内 計		232,056,263	
	基準外	補助金	50,125,671	退職給付引当金繰入金補助
			10,407,096	一般職退職金負担金補助
			22,000,000	寄附講座
19,176,000			病院経営改善支援業務補助	
198,000			病院建替検討委員会に要する費用	
基準外 計		101,906,767		
3条予算分 計		333,963,030		
4 条 予 算 分 ・ 資 本 的 収 入	基準内	出資金	52,720,795	企業債元金（4条予算分）
	基準外		4,800,000	医師確保に要する費用
			10,000,000	寄附
	4条予算分 計		67,520,795	
繰入金 合計		401,483,825		

第 2 笠岡市病院事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

全国の公立病院は、地域の基幹的医療機関として重要な役割を果たしていますが、多くの病院において医師不足による診療体制の縮小、損益収支をはじめとする経営状況の悪化など、様々な課題を抱えています。

本院でも、常勤医師の退職後の医師確保が難しい中で、診療体制の縮小化を余儀なくされ、これまで市民病院が担ってきた役割を果たしきれない状況になっています。入院患者数は対昨年比で減少しました。また、外来患者数は小児科・皮膚科・外科では増加していますが、内科・整形外科・産婦人科で減少したため、全体で減少となっています。要因としては、暖冬による冬季のインフルエンザ患者数の減少と、2月からの新型コロナウイルス感染症の流行による患者数の減少（病院で感染を恐れた患者が受診を控えたため）が大きく影響し、大幅な減収となりました。

こうした状況の下で、診療体制の維持と経営改善は重要な課題となっています。

ア 患者数の状況

入院患者数は、1,166人減の33,795人（3.3%減）となり、病床利用率は、前年度に比べ1.8ポイント減少し47.6%に、1日平均入院患者数は92人（前年度96人）となりました。外来患者数は、142人減の46,986人（0.3%減）となりましたが、1日平均外来患者数は診療日が2日少なかったことから185人（前年度184人）となりました。

イ 収益的収支の状況

病院事業収益は、1,779,905千円で前年度に比べ22,966千円（1.3%）の減収となりました。

医業収益は、1,462,306千円で前年度に比べ3,672千円（0.3%）の増収となり、患者1人1日当たりの診療収入では、入院は1,507円増の28,722円、外来は90円減の7,852円となりました。

病院事業費用は、1,968,125千円で前年度に比べ60,688千円（3.0%）の減少となりました。

医業費用は、1,885,882千円で前年度に比べ54,972千円（2.8%）の減少となりました。主なものは、給与費33,449千円（2.8%）、材料費14,715千円（8.3%）、減価償却費33,281千円（22.5%）の減少によるものです。

以上の結果、収益的収支における本年度純損失は、188,220千円と6年続けての赤字決算となり、年度末未処理欠損金は3,973,262千円となっています。

ウ 資本的収支の状況

建設改良費では、器械備品の購入を必要最小限におさえました。

他会計出資金では、個人2名からの笠岡市への寄附金5,000千円ずつ合計10,000千円を病院事業会計に受け入れました。

今後も病院事業を取り巻く環境はますます厳しさを増してゆくと思われますが、今後も新改革プランに基づいた病院の経営改善に病院職員一丸となって取り組むとともに、医療の質と患者サービスの向上に努め、地域の「かかりつけ病院」として、日頃から市民の皆様から真に愛され、親しまれ、信頼される病院を目指して、今後も一層努力して参ります。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決承認年月日	備考
議案第69号	平成30年度笠岡市病院事業会計の決算認定について	令和元年9月2日	令和元年9月26日	
議案第93号	令和元年度笠岡市病院事業会計補正予算(第1号)	令和元年11月29日	令和元年12月12日	
議案第30号	令和元年度笠岡市病院事業会計補正予算(第2号)	令和2年2月21日	令和2年3月10日	
議案第41号	令和2年度笠岡市病院事業会計予算	令和2年2月21日	令和2年3月24日	

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	許可年月日
令和元年5月27日	中国四国厚生局長	一般病棟入院基本料6	令和元年6月1日
令和元年5月27日	中国四国厚生局長	小児食物アレルギー負荷検査	令和元年6月1日
令和元年6月26日	中国四国厚生局長	ニコチン依存症管理料	令和元年7月1日
令和元年8月30日	中国四国厚生局長	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)	令和元年9月1日
令和元年9月30日	中国四国厚生局長	50対1 急性期看護補助体制加算	令和元年10月1日
令和2年1月27日	中国四国厚生局長	50対1 医師事務作業補助体制加算1	令和2年2月1日
令和2年3月13日	岡山県知事	介護給付費算定に係る体制等に関する届出	令和2年3月17日
令和2年3月23日	岡山県知事	病院開設許可事項の変更許可	令和2年3月30日
令和2年3月30日	岡山県知事	病院構造設備の使用許可	令和2年3月31日

(4) 職員に関する事項

ア 職員数

(単位：人)

区分	令和元年度末	平成30年度末	比較	内訳	
				増	減
医師	9	9	0	0	0
看護師	65	69	△4	0	4
医療技術員	29	29	0	0	0
事務員	6	6	0	2	2
労務員	2	2	0	0	0
計	111	115	△4	2	6
臨時職員等	46	45	1	10	9
合計	157	160	△3	12	15

2. 建設改良

(1) 令和元年度に取得した器械備品等（税抜き）

区 分	名 称	数 量	金 額 (円)	取得年月日	備考
器械備品	自動採血管準備装置	1台	3,900,000	令和 1.6.28	
〃	トランスファーストレッチャー	1台	540,000	令和 2.3.11	
〃	浴室用ストレッチャー	1台	209,000	令和 2.3.17	
〃	全自動凝固測定装置	1台	3,300,000	令和 2.3.24	
〃	多項目自動分析装置	1台	4,800,000	令和 2.3.24	
〃	PSG	1台	1,360,000	令和 2.3.27	
〃	バイタルサインシュミレーター	1台	1,533,800	令和 2.3.30	
〃	メラサキューム	1台	166,100	令和 2.3.30	
合計		10台	15,808,900		

3. 業 務

(1) 業 務 量

(単位：人)

区 分	令和元年度		平成30年度		増 減	
	入院患者	外来患者	入院患者	外来患者	入院患者	外来患者
内 科	27,920	20,138	29,962	20,609	△ 2,042	△ 471
循環器内科	0	395	0	422	0	△ 27
呼吸器内科	0	325	0	343	0	△ 18
外 科	0	2,502	0	2,229	0	273
消化器内科	0	69	0	73	0	△ 4
整形外科	4,881	5,021	4,029	5,358	852	△ 337
皮膚科	641	8,116	465	7,794	176	322
泌尿器科	0	1,296	0	1,367	0	△ 71
産婦人科	5	811	159	1,095	△ 154	△ 284
眼 科	64	1,641	69	1,716	△ 5	△ 75
リハビリテーション科	0	40	0	24	0	16
小児科	284	6,632	277	6,098	7	534
合 計	33,795	46,986	34,961	47,128	△ 1,166	△ 142

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減
1日平均入院患者数	92人	96人	△ 4人
1日平均外来患者数	185人	184人	1人
入院診療日数	366日	365日	1日
外来診療日数	254日	256日	△ 2日

入院患者の科別月別延数

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内 科	2,781	2,595	2,280	2,566	2,481	2,345	2,351	2,136	2,249	2,366	1,910	1,860	27,920
循環器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	341	428	449	342	347	436	398	368	379	508	443	442	4,881
皮 膚 科	61	10	45	40	63	43	35	45	51	73	95	80	641
泌尿器科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
眼 科	5	5	2	17	9	5	5	6	0	2	4	4	64
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 児 科	29	5	25	57	17	16	51	3	39	27	4	11	284
合計	3,217	3,043	2,804	3,022	2,917	2,845	2,840	2,558	2,718	2,976	2,456	2,399	33,795

外来患者の科別月別延数

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内 科	1,641	1,751	1,478	1,753	1,911	1,582	1,802	1,937	1,590	1,781	1,360	1,552	20,138
循環器内科	39	39	33	32	30	38	43	38	33	22	36	12	395
呼吸器内科	33	23	25	37	17	35	25	29	24	33	22	22	325
外 科	244	205	173	202	233	233	252	207	185	198	185	185	2,502
消化器内科	8	3	8	4	7	5	7	5	5	7	4	6	69
整形外科	478	415	404	477	395	434	392	388	459	433	365	381	5,021
皮 膚 科	647	676	686	735	691	734	728	700	673	595	566	685	8,116
泌尿器科	110	98	122	96	103	135	101	92	132	91	90	126	1,296
産婦人科	64	66	75	77	70	50	70	85	78	55	56	65	811
眼 科	145	164	124	174	121	159	134	152	103	132	103	130	1,641
リハビリテーション科	7	5	4	4	2	6	2	1	0	0	6	3	40
小 児 科	567	453	575	586	595	525	616	537	591	567	516	504	6,632
合計	3,983	3,898	3,707	4,177	4,175	3,936	4,172	4,171	3,873	3,914	3,309	3,671	46,986

(2) 事業収入に関する事項

区 分		医 業 収 益				医業外収益	
		入院収益	外来収益	その他 医業収益	計	受取利息 及び配当金	他会計補助 金・負担金
H30年度	金額	951,456	374,269	132,910	1,458,635	1	315,986
	構成比 (%)	52.8	20.8	7.4	80.9	0.0	17.5
R1年度	金額	970,650	368,934	122,722	1,462,306	1	288,232
	構成比 (%)	54.5	20.7	6.9	82.2	0.0	16.2
増減	金額	19,194	△ 5,335	△ 10,188	3,671	0	△ 27,754
	増減割合 (%)	2.0	△ 1.4	△ 7.7	0.3	0.0	△ 8.8

(単位：千円)

医業外収益					特別利益	合 計
長期前受金 戻入	補助金	その他 医業外収益	その他 雑収益	計	過年度損益 修正益	
4,754	95	21,176	1,325	343,337	899	1,802,871
0.3	0.0	1.2	0.1	19.1	0.0	100.0
2,085	88	20,383	6,191	316,980	619	1,779,905
0.1	0.0	1.1	0.3	17.8	0.0	100.0
△ 2,669	△ 7	△ 793	4,866	△ 26,357	△ 280	△ 22,966
△ 56.1	△ 7.4	△ 3.7	367.2	△ 7.7	△ 31.1	△ 1.3

(3) 事業費用に関する事項

区 分		医 業 費 用					
		給与費	材料費	経 費	減価償却費	資産減耗費	研究研修費
H30年度	金額	1,211,377	176,558	400,957	148,032	439	3,491
	構成比 (%)	59.7	8.7	19.8	7.3	0.0	0.2
R1年度	金額	1,177,928	161,843	426,152	114,751	2,046	3,162
	構成比 (%)	59.9	8.2	21.6	5.8	0.1	0.2
増減	金額	△ 33,449	△ 14,715	25,195	△ 33,281	1,607	△ 329
	増減割合 (%)	△ 2.8	△ 8.3	6.3	△ 22.5	366.1	△ 9.4

(単位：千円)

医業費用	医業外費用					特別損失	合 計
計	支払利息及び 企業債取扱諸 費	繰延勘定 償 却	雑支出	雑損失	計	過年度損益 修正損等	
1,940,854	4,424	11,983	22,000	40,056	78,463	9,496	2,028,813
95.7	0.2	0.6	1.1	2.0	3.9	0.4	100.0
1,885,882	3,356	0	22,000	49,008	74,364	7,879	1,968,125
95.8	0.2	0.0	1.1	2.5	3.8	0.4	100.0
△ 54,972	△ 1,068	△ 11,983	0	8,952	△ 4,099	△ 1,617	△ 60,688
△ 2.8	△ 24.1	△ 100.0	0.0	22.3	△ 5.2	△ 17.0	△ 3.0

(4) 患者1人当たりの収入等(税抜き)

(単位:円)

区分	患者1人1日当り診療収入			職員1人 1日当り総 収入	患者1人1日当り医療材料			入院患者1 人1日当り 給食材料費	
	入院	外来	計		薬品	診療材料費	計		
H30年度	27,215	7,942	16,150	30,871	1,515	342	1,857	687	
R1年度	28,722	7,852	16,583	30,395	1,371	345	1,716	683	
増減	金額	1,507	△ 90	433	△ 476	△ 144	3	△ 141	△ 4
	増減割合(%)	5.5	△ 1.1	2.7	△ 1.5	△ 9.5	0.9	△ 7.6	△ 0.6

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨

(ア) 委託料 (1,000千円以上・税抜き)

(単位:円)

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
H 31. 4. 1	18,079,992	清掃業務	クリーンカンパニー(株)
〃	28,098,600	施設機器運転管理業務	合同産業(株) 笠岡出張所
〃	75,462,601	医療事務及び夜間受付業務	(株) ニチイ学館
〃	6,874,000	夜間警備業務	(株) 建美
〃	(2,207,025)	臨床検査業務	(社) 福山市医師会
〃	(7,312,174)	臨床検査業務	(株) ビー・エム・エル福山営業所
〃	(7,384,969)	臨床検査業務	(株) 福山臨床検査センター
〃	1,740,000	昇降機保全業務	(株) 日立ビルシステム中国支社
〃	(2,808,060)	衣類等洗濯業務	日本基準寝具(株)
〃	33,600,000	食事サービス提供業務	日清医療食品(株) 関西支店
〃	9,015,600	電子カルテシステム保守点検業務	扶桑電通(株) 岡山営業所
〃	3,996,000	デジタルX線透視診断装置保守業務	共和医理器(株) 福山支店
〃	12,786,000	CT装置及びCT管球保守業務	共和医理器(株) 福山支店
〃	2,400,000	超音波画像診断装置保守業務	共和医理器(株) 福山支店
〃	1,920,000	生理機能検査データ管理システム保守業務	共和医理器(株) 福山支店
〃	1,800,000	自動分析装置保守業務	共和医理器(株) 福山支店
〃	1,140,000	MRI装置保守点検業務	共和医理器(株) 福山支店
〃	1,200,000	画像管理システム保守業務	共和医理器(株) 福山支店
〃	17,556,000	経営改善支援業務委託料	ポルティ(株)

() 内の金額は、単価契約による総額

(イ) 賃借料 (1,000千円以上・税抜き)

(単位:円)

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
H 31. 4. 1	4,124,790	寝具賃貸借	日本基準寝具(株)
〃	5,494,200	SP02連続モニタリング監視システム賃貸借	五洋医療器(株)
〃	(1,037,595)	カーテン・タオル等賃貸借	コーベベビー(株)
〃	(10,011,540)	人工呼吸器賃貸借	帝人在宅医療西日本(株)
〃	1,463,800	遠隔読影システム賃貸借	(合) 医知悟
〃	(2,075,000)	人工呼吸器賃貸借	バイタルエア・ジャパン(株)

() 内の金額は、単価契約による総額

(2) 企業債及び一時借入金の概況

(ア) 企業債

(単位：円)

区 分	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
企 業 債	378,846,978	12,000,000	102,958,206	287,888,772

(イ) 一時借入金

(単位：円)

区 分	前年度末残高	本年中における借入残高最高額	本年度末残高
一時借入金	200,000,000	680,000,000	280,000,000

(3) 議会の議決を経なければ流用できない経費の予定額及び執行額（税込み）

(単位：円)

科 目	限 度 額	執 行 額	残 高
職員給与費	1,179,750,000	1,178,651,065	1,098,935
交 際 費	150,000	98,380	51,620

第 3 笠岡市病院事業会計決算附属書

1. 令和元年度笠岡市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 188,220,490
減価償却費	114,750,725
固定資産除却費等	1,420,271
繰延勘定償却費	0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	50,125,671
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,010,000
長期前受金戻入額	△ 2,085,151
受取利息及び受取配当金	△ 1,603
支払利息	3,356,141
未収金の増減額 (△は増加)	41,761,824
貯蔵品の増減額 (△は増加)	△ 1,320,221
未払金等の増減額 (△は減少)	△ 82,873,743
その他流動資産の増減額 (△は増加)	0
その他流動負債の増減額 (△は減少)	357,607
小計	△ 58,718,969
利息及び配当金の受取額	1,603
利息の支払額	△ 3,356,141
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 62,073,507

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	△ 15,808,900
固定資産の取得の財源にあてるための一般会計からの出資金による収入	67,520,795
建設改良費等の財源に充てるための補助金等による収入	0
医師確保に伴う貸付金の支出	△ 4,800,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	46,911,895

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金による収入	0
一時借入金による収入	680,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 600,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	12,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 102,958,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,958,206

資金増加額	△ 26,119,818
資金期首残高	49,491,090
資金期末残高	23,371,272

2. 収 益 費 用 明 細 書

款	項	目
1. 病院事業収益	1. 医業収益	1. 入院収益
		2. 外来収益
		3. その他医業収益
	2. 医業外収益	1. 受取利息及び配当金
		2. 他会計補助金
		3. 補 助 金
		4. 長期前受金戻入
		5. その他医業外収益
		6. 他会計負担金
		7. 雑 収 益
	3. 特別利益	
		1. 過年度損益修正益

款	項	目
1. 病院事業費用	1. 医業費用	
		1. 給 与 費

(単位：円)

節	金額	備考
	1,779,905,127	
	1,462,306,372	
1. 入院収益	970,649,990	
1. 外来収益	368,933,995	
	122,722,387	
1. 室料差額収益	17,975,100	
2. 医療相談収益	33,096,209	
3. 受託検査施設利用収益	125,810	
4. 一般会計負担金	45,730,926	P 13参照
5. その他医業収益	25,794,342	
	316,980,134	
1. 預金利息	1,603	
1. 一般会計補助金	220,446,330	P 13参照
1. 県補助金	88,000	救急勤務医支援事業
1. 長期前受金戻入	2,085,151	
1. その他医業外収益	20,382,609	
1. 一般会計負担金	67,785,774	
1. その他雑収益	6,190,667	うち消費税の収益への振替額 1,578,979円
	618,621	
1. 過年度損益修正益	618,621	

(単位：円)

節	金額	備考
	1,968,125,617	
	1,885,882,351	
	1,177,928,347	予算額 1,179,750千円
1. 給料	452,615,238	
(1) 医師給	64,730,310	
(2) 看護師給	254,304,275	
(3) 医療技術員給	101,797,732	
(4) 事務員給	23,226,021	
(5) 労務員給	8,556,900	
2. 手当	241,303,467	
(1) 医師手当	65,815,920	
(2) 看護師手当	113,582,873	
(3) 医療技術員手当	45,029,558	
(4) 事務員手当	12,902,548	
(5) 労務員手当	3,972,568	
3. 賞与引当金繰入額	73,080,000	
4. 賃金	122,171,209	
5. 法定福利費	153,415,623	
6. 退職給付費	135,342,810	うち本年度退職給付引当金繰入額 50,125,671円

款	項	目
		2. 材 料 費
		3. 経 費
		4. 減価償却費
		5. 資産減耗費
		6. 研究研修費
		2. 医業外費用
	1. 支払利息及び企業債取扱諸費	
	2. 繰延勘定償却	
	3. 雑 支 出	

(単位：円)

節	金額	備考
	161,842,914	
1. 薬品費	110,733,021	
2. 診療材料費	27,873,261	
3. 給食材料費	23,073,891	
4. 医療消耗備品費	162,741	
	426,152,012	
1. 厚生福利費	357,000	
2. 報償費	2,505,603	
3. 旅費交通費	361,398	
4. 職員被服費	796,710	
5. 消耗品費	7,391,999	
6. 消耗備品費	2,062,968	
7. 光熱水費	34,972,358	
8. 燃料費	21,047,950	
9. 食糧費	177,714	
10. 印刷製本費	384,000	
11. 修繕費	12,461,896	
12. 保険料	2,785,986	
13. 賃借料	26,556,005	
14. 通信運搬費	1,748,856	
15. 委託料	308,464,748	
16. 諸会費	2,191,132	
17. 交際費	90,049	予算額 150千円
18. 手数料	1,623,567	
19. 公課費	74,210	
20. 雑費	97,863	
	114,750,725	
1. 建物減価償却費	33,333,893	
2. 器械備品減価償却費	81,416,832	
	2,046,247	
1. たな卸資産減耗費	625,976	
2. 固定資産除却費	1,420,271	
	3,162,106	
1. 図書費	1,048,535	
2. 旅費	1,130,335	
3. 研究雑費	983,236	
	74,364,081	
	3,356,141	
1. 企業債利息	3,329,018	
2. 一時借入金利息	6,904	
3. 長期借入金利息	20,219	
1. 退職給与金償却	0	
	22,000,000	
1. 寄附金	22,000,000	

款	項	目
		4. 雑損失
	3. 特別損失	
		1. 過年度損益修正損

資 本 的 収 入 支 出 明 細 書

款	項	目
1. 資本的収入		
	1. 企業債	1. 企業債
	2. 他会計からの出資金	1. 他会計からの出資金

款	項	目
1. 資本的支出		
	1. 建設改良費	1. 医業設備費
	2. 企業債償還金	1. 企業債償還金
	3. 貸付金	1. 長期貸付金

貯蔵品勘定に関する費用振替表

(附 表)

(単位：円)

内 容	期首残高 (A)	当年度購入高 (B)	当年度末残高 (C)	当年度費用 (A+B-C)	左のうち資産 減耗費 (D)
薬 品	3,836,296	88,146,051	6,213,607	85,768,740	625,976
燃 料	2,119,090	19,262,400	1,062,000	20,319,490	0
合 計	5,955,386	107,408,451	7,275,607	106,088,230	625,976

(単位：円)

節	金額	備考
1. 雑損失	49,007,940	消費税の振替
	7,879,185	
1. 過年度損益修正損	7,879,185	うち不納欠損額 536,926円

(単位：円)

節	金額	備考
	79,520,795	
1. 企業債	12,000,000	
1. 他会計からの出資金	67,520,795	P13参照

(単位：円)

節	金額	備考
	123,567,106	
1. 資産購入費	15,808,900	
1. 企業債償還金	102,958,206	
1. 長期貸付金	4,800,000	医師確保修学資金貸付

3. 固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	89,778,299	0	0	89,778,299
建物	2,339,223,317	0	0	2,339,223,317
構築物	65,522,221	0	0	65,522,221
器械備品	1,642,385,495	15,808,900	22,851,000	1,635,343,395
車両	1,393,000	0		1,393,000
建設仮勘定	0	0	0	0
合計	4,138,302,332	15,808,900	22,851,000	4,131,260,232

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高
電話加入権	248,800	0	0	0
施設利用権	5,086,000	0	0	0
合計	5,334,800	0	0	0

固定資産処分に関する表

(附 表)

区分	資産名	取得価格
器械備品	自動採血管準備装置	4,000,000
器械備品	外科用X線TV装置	5,100,000
器械備品	ファーストスコープ	870,000
器械備品	ネプライザーユニット	2,100,000
器械備品	ソリッドステート式コアギュレーダー	345,000
器械備品	絶縁トランス付システム架台	320,000
器械備品	ニスタモグラフ	3,366,000
器械備品	血液凝固測定装置	1,900,000
器械備品	自動赤血球分析装置	3,400,000
器械備品	睡眠ポリグラフィー装置	1,450,000
合計		22,851,000

(3) 投資その他資産（長期貸付金）明細書

(単位：円)

名称	H30人数	R1人数	本年度貸付額	貸付金累計	備考
医師確保修学資金	2人	2人	4,800,000	12,000,000	

(単位：円)

減価償却累計額			年度末 償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
0	0	0	89,778,299	
33,333,893	0	1,749,325,385	589,897,932	
0	0	58,753,691	6,768,530	
81,416,832	21,430,729	1,365,761,404	269,581,991	
0	0	1,323,350	69,650	
0	0	0	0	
114,750,725	21,430,729	3,175,163,830	956,096,402	

(単位：円)

年度末現在高	備考
248,800	
5,086,000	下水道施設利用
5,334,800	

(単位：円)

減価償却累計額	処分額	資本剰余金	損益	備考
3,599,999	0	0	△ 400,001	
4,845,000	0	0	△ 255,000	
826,500	0	0	△ 43,500	
1,995,000	0	0	△ 105,000	
327,750	0	0	△ 17,250	
304,000	0	0	△ 16,000	
3,197,700	0	0	△ 168,300	
1,805,000	0	0	△ 95,000	
3,230,000	0	0	△ 170,000	
1,299,780	0	0	△ 150,220	
21,430,729	0	0	△ 1,420,271	

4. 企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高	
			当年度償還高	償還高累計
財政融資資金	H 27. 3. 25	87,000,000	21,782,628	87,000,000
〃	H 28. 3. 25	91,200,000	22,811,385	68,365,797
〃	H 29. 3. 27	161,000,000	40,247,988	80,491,950
〃	H 30. 3. 26	22,400,000	5,599,160	5,599,160
〃	H 31. 3. 25	2,200,000	0	0
〃	R 2. 3. 25	12,000,000	0	0
地方公共団体金融機構 (旧公営企業金融公庫)	H 14. 3. 28	150,000,000	6,596,315	75,454,514
〃	H 15. 3. 28	19,700,000	853,830	9,601,640
〃	H 16. 3. 30	119,700,000	5,066,900	50,798,167
計		665,200,000	102,958,206	377,311,228

(単位：円)

未償還残高	発行価額	利 率 (%)	償還終期	備 考
0	87,000,000	0.10	R 2. 3. 1	
22,834,203	91,200,000	0.10	R 3. 3. 1	
80,508,050	161,000,000	0.01	R 4. 3. 1	
16,800,840	22,400,000	0.01	R 5. 3. 1	
2,200,000	2,200,000	0.01	R 6. 3. 1	
12,000,000	12,000,000	0.002	R 7. 3. 1	
74,545,486	150,000,000	2.20	R 12. 3.20	
10,098,360	19,700,000	1.20	R 13. 3.20	
68,901,833	119,700,000	1.90	R 14. 3.20	
287,888,772	665,200,000			